

2010. 11. - 「鳥取方式」普及サポート

ネットワークが発足

クラウンドなどの芝生化の全国発信を目的としたイベント「にっぽん芝生化大作戦 in とっとり」(鳥取青年会議所など主催)が2、3の両日、鳥取市布勢の「にっぽん芝生化大作戦 in とっとり」

ココ・コーラウエストスポーツパークなどで行われ、「鳥取方式」の普及をサポートするネットワーク組織の発足が宣言された。

NPOサイト通じ活動

3日には、同パーク内にカー協会名誉会長の川淵三郎氏が記念対談を行った。あるココ・コーラ体育館 サブアリー (県民体育館) サブアリー 欧州の先進事例を見て、ナでシンポジウムがあり、早くから芝生化の提唱をし平井伸治県知事と日本サツ ていた川淵氏は「子どもた

ちの体力低下が目立っている。外で元気に遊ばせるためにもクラウンドの緑化をスタートさせるべきだ」と強調。平井知事は県内の実例を踏まえながら「学校などでの芝生化のメリットは大きい。場所に適した方法で進めていけばいいと思う」と話し、ネットワーク発足に期待を込めた。

その後、「鳥取方式」の芝生化全国サポートネットワーク「発足式があり、会長に就任する鳥取青年会議所直前理事長の水野由久氏が発足を宣言。「芝生化を全国で進めることで、子どもたちが今以上に生き生きする日本となしてほしい」とあいさつした。

同ネットワークは、「鳥取方式」の芝生化を実践するNPO法人グリーンスポーツ鳥取(ニール・スミス代表)の技術協力を受けながら、専用ウェブサイトを立ち上げて会員が取り組む芝生化をサポートするとい



芝生化のメリットなどについて対談する川淵氏(右)と平井知事。3日、鳥取市布勢のココ・コーラ体育館サブアリーナ